

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月14日			
平成15年度	事業コード	18320	電話	042(769)8205
担当部課名	企画部	男女共同参画	課	
事務事業名	男女共同参画政策経費			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第 8 章	国際平和と人権が尊重される社会を実現します	事業開始年度
基本施策名	第 3 節	男女共同参画社会づくりの推進	63以前年度
施策名	第 2 施策	女性のエンパワーメントによる社会活動への参画促進	

2 実施根拠及び関連法令等

・男女共同参画社会基本法要綱	・さがみはら男女共同参画協議会設置要綱	・さがみはら男女共同参画推進員設置要綱
----------------	---------------------	---------------------

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

義務的経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
男女共同参画プランを市民との協働により推進するため、本市の男女共同参画施策に関する協議会を運営するとともに、市民参画による事業の推進を図る。また、審議会等への女性委員の登用の拡大を図るとともに、男女共同参画を推進する団体や人材の育成・支援を行うなど、女性のエンパワーメントによる社会活動への参画を促進する。	市民 対象数 120人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・さがみはら男女共同参画協議会の運営 3回 285千円 ・さがみはら男女共同参画推進の活動支援 250千円 ・「日本女性会議」等への参加奨励 439千円 ・相模原市女性団体連絡協議会運営補助 162千円 ・女性団体等指導者育成委託事業 200千円 (その他)・男女共同参画に関する意識調査(14年度のみ) 1,972千円 ・男女共同参画推進に関する条例制定の取組(14・15年度のみ)条例検討委員会の設置8回 520千円 答申案に関するシンポジウムの開催 236千円 	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	さがみはら男女共同参画プラン21
計画年次	13年度～22年度
	あらゆる分野への男女共同参画の促進を図るため、女性のエンパワーメントの支援、政策・方針決定過程への参画、家庭・地域・社会活動への男女共同参画を進める。

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
	審議会等への女性委員の参画率	女性委員数÷総委員数	総委員数に占める女性委員の割合を算出し、その値を高める(調査を次年度当初に実施するため14年度数値は目標値)	30	29	36	36	37
	男女共同参画推進員による事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ・事業担当講演会等の開催 ・広報担当情報誌「と・も・に」の発行 	市民参画による事業実施を充実する(講演会等の開催年3回程度、「と・も・に」の発行年3号)	3回4号	3回3号	2回3号	3回3号	3回3号

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	決算(予算)額	880	1,506	1,336	1,536	1,200
	人員・時間数	179h	231h	215h	200h	200h
	人件費	745	961	894	832	832
	その他経費					
	合計	1,625	2,467	2,230	2,368	2,032
特定財源						
対象数		100	110	120	120	120
対象の単位あたり経費		16.3	22.4	18.6	19.7	16.9

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A : 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B : 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C : 達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	団体や人材の育成・支援は充実に努めているが、審議会等への女性委員の参画率など、政策・方針決定過程への参画促進には十分につなっていない。
(2)必要性 評価 A ▼	A : 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B : 一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C : 適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
			<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある
		説明	男女共同参画社会の実現のためには、団体や人材の育成・支援、政策・方針決定過程への女性の参画促進は重要な取り組みであるとする。
(3)有効性 評価 A ▼	A : 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B : 一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C : 有効ではない		
		説明	人材育成など数値として成果が現れにくい面はあるが、女性のエンパワーメントを支援するうえで、有効である。
(4)効率性 評価 B ▼	A : 優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B : 一部改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C : 改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
			<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない
		説明	市民参画による事業実施は経費面でも効率性であるが、参加奨励事業については内容を改善し、少ない経費で実施する方法を検討する必要がある。
(5)公平性 評価 B ▼	A : 公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B : 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C : 公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	さがみはら男女共同参画推進員制度は全て公募であり、公平と思われるが、参加奨励事業、指導者育成事業は、他の事業とサービス対象者が重複している。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明： 全国大会レベルの事業への参加奨励を行ってきたが、女性関連施設が増え、同様の事業が近隣で行われること、ソレイユさがみでの市主催事業との連携が図れることから、遠隔地への参加奨励を見直す。	手段	参加奨励事業を精査し、宿泊を伴う事業の廃止や交通費の削減を行う。
		削減額	200 千円

11 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 女性のエンパワーメントによる社会活動への参画を促進するためには、審議会等への女性委員の登用の拡大や市民参画による事業の推進は重要であるが、団体や人材の育成・支援方策については、更に事業内容を精査し、効果的な事業展開を検討する必要がある。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--